事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部企業立地課			■担当係	企業立地係	企業立地係		
■評価事業名称	オフィスアルカディア協議会等事務							
■事業開始年度								
■評価事業コード	060300 - 006 ■会計区分 一般会計							
■総合計画での ■位 置 づ け	■政策 03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり							
	■基本施策	本施策 02 活気ある商工業と観光の振興						
	■施策	施策 02 足腰の強い地域産業構造の構築						
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策				政策			
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの							
■法令等の名称								
■関連計画の名称								
■事 業 の目的と概要	北上産業業系	务団地への 介	と業の誘致を図	るため、事	務経費及び団地	也の維持管理を行う。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業 コード 名称	事業の対象	平成 27 年度事業計画	平成 27 年度事業量実績
01 オフィスアル カディア協議 会等事務	立地を検討している企業	①誘致企業数 5社	①総会の開催 1回 ②企業誘致説明会の開催 東京及び名古屋会場 各1回

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	58	12	37		
人 件 費		153	1,851	1,936	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	58	165	1,888	1,936	

4. 評価指標等の状況

指標 コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01 企業誘	致説明会	20	20	20	20	東京と名古屋において企業 誘致説明会を開催
03 総会開	催回数	10	10	10	1回	
04 1回当力	こりコスト	29,000円	82,500円	944,000円	968,000円	

事務事業事後評価シート「平成27年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ) 達成状況の分析 問題点•課題等 ■目標達成状況 · 団地の管理は適正に行われている。 売却できる区画が少なくなってきている。 ○ A. 順調 ● B. 概ね順調 C. 遅れている -1. 直接的な受益者の範囲 --2. 事業廃止の影響 -3. 国・県・民間との競合関係の有無 -○ 大きな不利益やリスクが生じる ● 類似の事業はない ○ 不特定多数に及ぶ ● 特定されるが多数に及ぶ ● ある程度の不利益やリスクが生じる ○ 類似の事業はあるが競合はない ○ 特定少数に限定される ○ 類似の事業があり競合する ○ 不利益やリスクは小さい 4. 事業へのニーズの変化 -5. 施策の改善需要度(市民意識調査) -一6. 施策の優先度(市民意識調査) ○ ニーズが高まっている ○ 順位が高い ● 順位が高い ● ニーズは変わらない ● 順位が中程度 (順位が中程度 ○ ニーズが低下している又は合致しない ○ 順位が低い ○ 順位が低い -7. 他市町村に比較しての優位性 --8. 実施主体の代替性・ -9. 経済性・効率性の向上・ ○ 先進的またはユニークな事業である ● 民間委託等の拡充は難しい ● 今以上の効率化や改善は難しい ● 他と同程度の事業である ○ 民間委託等の拡充が十分に可能 ○ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ○ 遅れている事業である ○ 全部委託や実施主体の移行が可能 ○ 効率化や改善の余地が大きい ■事業の見直し方策 ■今後の方向性 -○ I. 拡充 ○ Ⅳ. 廃止•休止

● Ⅱ.継続

○ Ⅲ. 縮小

○ V. 完了